

1 クラスの実態

幼児の実態	本日までの指導の経過
<p data-bbox="152 268 421 306">なんでもワゴン！</p> <ul data-bbox="174 322 1124 450" style="list-style-type: none"> ・ 空き箱を使って動物や電車を繰り返し作りながら空き箱に合った画用紙を貼ったり、色々な接着方法を考えたりしながら製作を楽しんでいる。また、様々な素材を使いごっこ遊びを楽しむ姿が見られる。 <p data-bbox="152 475 398 513">おはなし紙芝居</p> <ul data-bbox="174 529 1124 858" style="list-style-type: none"> ・ 画用紙にたくさん絵を描き、うれしそうな表情で「先生。紙芝居を作ったからみんなに見せたいな。」と話してきたので、クラス全体に投げかけた。 ・ 自分の描いた絵を見ながらセリフをつけたり、ストーリーを考えたりしていた。 ・ 他児の「〇〇ちゃんのおもしろいね」「僕もやってみたいな」という意見から、紙芝居の台を使い、みんなの前で堂々と、楽しみながら自分の考えにストーリーを相手に伝えることができている。 <p data-bbox="152 880 564 919">東京スカイツリーを作ろう！</p> <ul data-bbox="174 928 1124 1098" style="list-style-type: none"> ・ 電車で廊下を走っているうちに、「〇〇駅には、動物園があるね」や「スカイツリーはどのくらい大きいの？」と話すようになった。広告紙を細くし丸めた物を使い組み立てる姿が見られるようになったり、ビルや動物の絵を描いたりするようになった。 <p data-bbox="152 1120 1048 1158">絵本「もりいちばんのおともだち」・「ふゆじたくのおみせやさん」</p> <ul data-bbox="174 1216 1124 1439" style="list-style-type: none"> ・ 運動会や遠足ごっこを通して、友達と力を合わせて挑戦する楽しさや目標をもって取り組む姿が見られてきた。 ・ 秋の自然物や冬をむかえる動物に関心をもったり、2冊の絵本を通して季節の移り変わりに気付いたりして友達と絵本のイメージにあった物を作っている。 	<p data-bbox="1370 252 1944 290">具体的な教師の援助・教師の願い</p> <p data-bbox="1169 316 2145 354">様々な素材を自分なりに考え工夫しながら、表現してほしい。</p> <ul data-bbox="1191 386 2145 513" style="list-style-type: none"> ・ 用途によって画用紙が選べるようにワゴンに大中小の画用紙の大きさを表示した。また、割りばしや毛糸など様々な素材を使いやすいようにワゴンに置いておき、幼児のイメージが広がりやすいように配慮する。 <p data-bbox="1258 545 2033 584">遊びの中で伝えることの喜びを味わってほしい。</p> <ul data-bbox="1191 616 2145 794" style="list-style-type: none"> ・ 幼児の中から生まれたアイデアを大切にし、一緒に共感したり、周りに広めたりしながら遊びが展開できるようにした。 ・ 幼児一人一人が今何に興味をもち、どのような素材を必要としているのかを見極めたり一緒に材料を探したりして思いが実現できるようにする。 <p data-bbox="1236 826 2033 865">友達と一緒にイメージを広げて表現してほしい。</p> <ul data-bbox="1191 896 2145 1120" style="list-style-type: none"> ・ 一人一人がもつイメージが実現できるように建物の写真を貼ったり経験したことが遊びに生かされるように「どこに遊びに行きたい？」などと聞いたりして友達とイメージを広げながら楽しめるようにしたい。 ・ 広告紙を丸めた棒を組み合わせて様々な物を作って楽しんでいる幼児を友達にも知らせながらクラス全体が興味をもてるようにしていきたい。 <p data-bbox="1169 1152 1966 1190">共通の目的に向かって友達と楽しんでほしい。</p> <ul data-bbox="1191 1222 2145 1445" style="list-style-type: none"> ・ 絵本の世界観を大切にしながら、遊びが進められるように秋の自然物や図鑑などを取り入れてイメージが膨らむようにしていく。 ・ 絵の具やエプロンを使いやすいように用意しておきいつでもダイナミックに絵が描けるように環境を整えておく。また、友達同士で思いや言葉を伝え合いながら楽しめるようにしていきたい。

2. 展開

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりにイメージをもち、思いを実現する喜びを感じながら、様々な道具を使い、友達と伝え合う喜びを味わう。 	内容	<ul style="list-style-type: none"> 物語からイメージを膨らまして、自分の思いや考えを伝えたり、友達の思いを受け入れたりしたりして遊びを楽しむ。 自分達の作ったものを遊びに取り入れられるように楽しむ。
時間	生活の流れ	環境構成と教師の援助	
8:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登園する ・ あいさつをする ・ 所持品の始末をする ・ お便り帳にシールを貼る ・ 動植物の世話をする 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《朝の出会い》</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の幼児と明るくあいさつや会話を交わしながら幼児が安心して一日を過ごせるよう温かく迎える。また、幼児の健康状態を把握する。 </div>	
9:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 戸外遊びをする ・ 鬼ごっこ ・ 伝承遊び など 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《冬じたくのお店づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> 昨日までの遊びの流れを大切に、幼児の思いを取り入れて場を設定していく。 ◎ 「冬じたくのおみせ」の絵本の中のイメージで遊びが進めていけるように、物語を環境構成に生かしながら売り物などを作っていけるようにする。また、秋の自然物を利用することで絵本の中に出てくる動物の気持ちになって作るものにもいっそう工夫が生まれるようにする。 </div>	
10:20	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 「冬じたくのお店づくり」 ・ 好きな動物になりきれるようにお面を作る ・ 自然物等を使ってお店に出す品物を作る ・ 友達に思いを伝えながら楽しむ 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 遊びを進めていく中で、新しいアイデアや修理に対応でき、素材が取り出しやすいように準備をしておく。 また、段ボールやロール紙は、大きさごとに箱に入れ自分のイメージに合ったものを自由に使えるようにしておく。 ・ 友達がどんな思いを表現したいのか、必要に応じて教師が仲立ちに入り、自分と違った発想をしている友達の存在にも気付かせていく。 </div>	
11:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 片づけをする 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 48%;"> <p>《給食》</p> <ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた気持ちで、教師や友達と話しながら、マナーを守って楽しく食事ができるようにする。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; width: 48%; margin-left: 10px;"> <p>《片付け》</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児一人一人が進んで片付けられるように、頑張っていることや自分から気付いてやっている姿を認めていく。 互いの作品に関心をもてるように、展示の仕方を一緒に考えていく。 </div>	
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ○ 給食の準備をする ・ 食事をする 		
13:00	<ul style="list-style-type: none"> ○ ぴかぴかタイム 		
13:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ のんびりタイム 		
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ○ 降園準備をする ・ 歌をうたう「まっかな秋」 ・ 絵本を見る 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《降園のひととき》</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌を歌ったり絵本を読んだりして落ち着いた雰囲気降園を迎えられるようにする。 今日一日の出来事や共通理解しておきたいことについて話をし、明日への期待につながるようにしていく </div>	
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ○ 降園する 		

<予想される環境構成>つばめぐみ保育室・廊下

廊下

[用意するもの]

- ・ 絵の具
- ・ ロングローラー
(長い筒の先にローラーをつけたもの)
- ・ 筆
- ・ ハケ
- ・ クレヨン
- ・ ロングペン
(長い筒の先にクレヨンをつけたもの)
- ・ セロハンテープ
- ・ ガムテープ
- ・ 雑巾
- ・ バケツ

・ 幼児のアイデアを逃さずに、多様な発想を受け止め形にできるように援助していく。

[棒づくり]

- ・ 短い棒
- ・ 長い棒
- ・ アート写真館
- ・ セロハンテープ
- ・ 図鑑

素材置場

- ・ 各大きさのダンボール・ロール紙
- ・ 画用紙・包装紙・紙粘土・自然物

絵具置場

- ・ ハケ・ローラー・筆・バケツ
- * 絵具の色は各色カップやバケツに用意して置く

